

「横浜音祭り 2016」開催結果について

1 開催概要

- (1) 事業名 横浜音祭り 2016
 (2) 開催期間 平成 28 年 9 月 22 日 (木・祝) ～11 月 27 日 (日) (コア期間 67 日間)
 (プレ期間 5/1 (日) ～9/21 (水))
 (3) 主催 横浜アーツフェスティバル実行委員会
 (4) ジャンル クラシック、ジャズ、ポップス、日本伝統音楽などオールジャンル
 (5) 会場 横浜市内全域(横浜の「街」そのものが舞台)
 (6) プログラム数 456 プログラム(うち主催 65、共催 109、パートナー事業 282)

2 事業評価

(1) 来場者数

	横浜音祭り 2016		(参考) 横浜音祭り 2013	
	事業数	来場者数 (人)	事業数	来場者数 (人)
主催	65	52,714	14	49,283
共催	109	1,010,606	49	469,192
合計	174	1,063,320	63	518,475

※パートナー事業 (282 事業) を含めた全 456 プログラムの総来場者数は 568 万人
 (横浜音祭り 2013 : 381 万人)

- (2) 市民認知率 47.4% (横浜音祭り 2013 : 49.3%)
 (3) 経済波及効果(主・共催事業のみ)
 35 億 3,100 万円 (横浜音祭り 2013 : 22 億 2,700 万円)
 (4) パブリシティ効果(11 月末まで)

10 億 9,800 万円 (横浜音祭り 2013 : 4 億 5,400 万円)

※ メディア露出件数 () 内は、横浜音祭り 2013 実績

総計	テレビ・CATV	ラジオ	新聞・雑誌	WEB
3,602 (489)	1,424 (108)	41 (3)	398 (141)	1,739 (237)



【前夜祭 西本智実指揮 イルミナートフィルハーモニー
 オーケストラ】 ©oono ryusuke 1



【街に広がる音プロジェクト 神奈川フィルハーモニー
 管弦楽団 @ランドマークプラザ】 ©oono ryusuke

(5) 来場者アンケートの主な結果

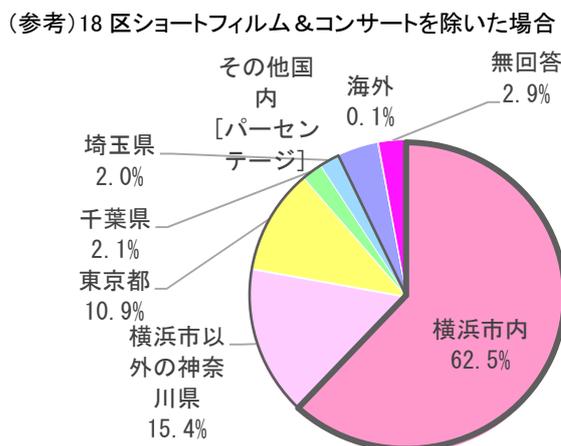
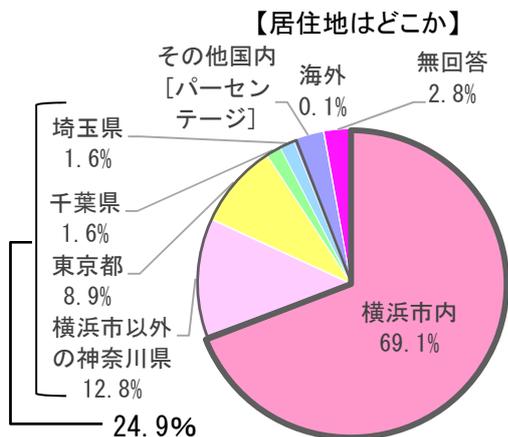
ア 対象

主催・共催プログラムの来場者 6,938 件

イ 結果概要

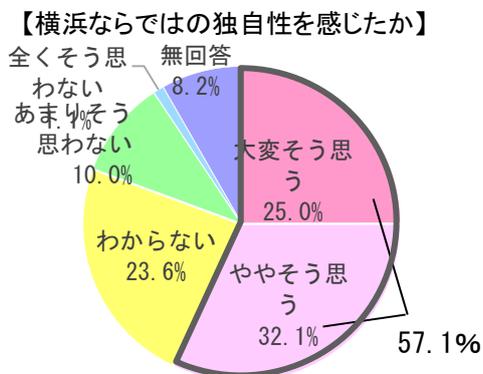
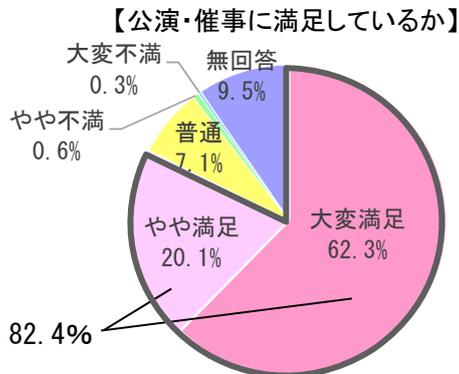
(ア) 居住地

来場者は市内在住が7割、市内を除く首都圏が約2.5割を占めるなど、近隣自治体からの集客効果があった。



(イ) 満足度・横浜ならではの独自性

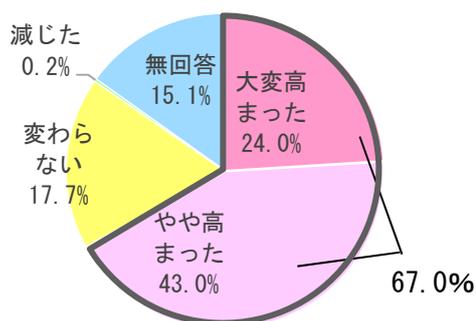
来場者の公演・催事の満足度は約8割、このフェスティバルを「横浜ならではの」と思った来場者は約6割だった。



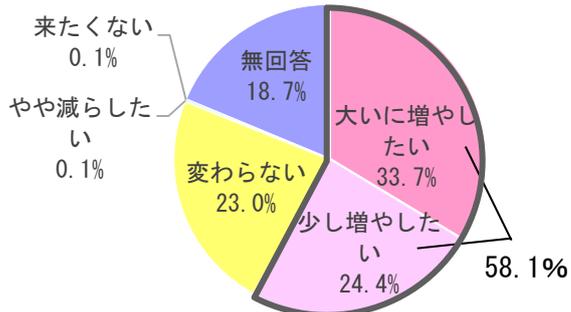
(ウ) 横浜の魅力・来訪意向

「横浜の魅力が高まった」と感じた来場者は約7割、「今後、もっと横浜に来る機会を増やしたい」と感じた来場者は約6割だった。

【フェスティバルの開催で横浜の魅力が高まった】



【今後、もっと横浜に来る機会を増やしたいと思ったか】



(6) 主催者アンケートの主な結果

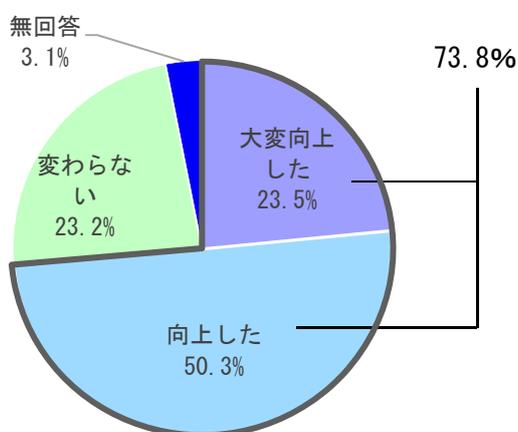
ア 対象

共催事業・パートナー事業の主催者 391件 ※実行委員会を除く

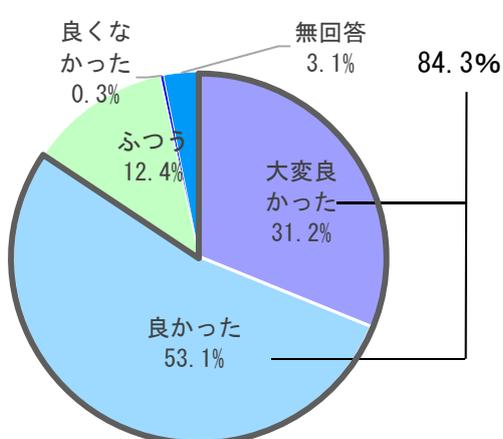
イ 結果概要

7割を超える主催者が「フェスティバルの開催により街の魅力や賑わいの向上につながった」と感じ、「フェスティバルへ参加・連携してよかった」と感じた方は8割を超えた。また、「今後もフェスティバルが開催されることを期待する」と、約9割の主催者が回答した。

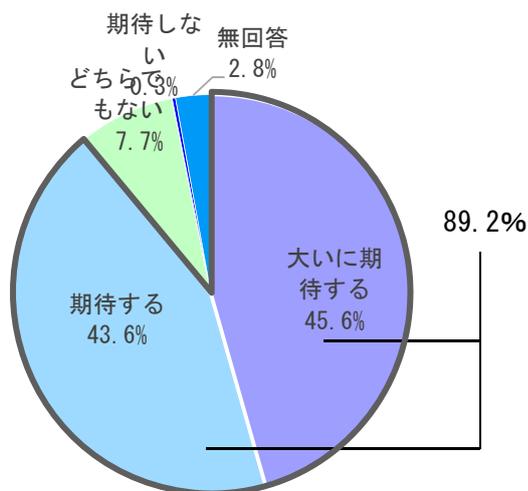
【フェスティバルの開催で、街の魅力や賑わいが向上したか】



【参加・連携してよかったか】



【今後も音楽やダンスのフェスティバルの開催を期待するか】



(7) 次世代育成事業に参加した生徒の声

ア 横浜市消防音楽隊による

中学校吹奏楽部ワークショップ&演奏会

- (ア) 他校との交流や、プロの演奏を間近で聞くことができるなど、普段あまりない事なので貴重な体験となった。
- (イ) 音楽隊の方の話を聞いて、多くのことを学べた。
- (ウ) 次回もあればぜひ参加したい。



©金子 愛帆

イ 中学生ヨコオト・コーラスブローウィン

- (ア) 私たちには足りなかった「表現力」を存分に引き出してもらった。
- (イ) 感じたこと、学んだこと、全てを今後の練習に活かせるようにしたい。
- (ウ) 大好きな合唱部のみんなと、大好きなアーティストと共演できたこと、また大好きな歌を聴いてくれた人がたくさんいたことなど、私にとって最高の思い出となり、忘れられない一生の宝物となった。



©oono ryusuke

(8) 街に広がる音プロジェクト 参加公募アーティストの声

- (ア) たくさんの方に知ってもらえる機会となった。
- (イ) 観光地で音楽が溢れていた事は、外から横浜に来られた方に、音楽が根付いている街だという事をアピールできたのではないかな。
- (ウ) その日その日である程度は似たようなジャンルでまとめた方が、お客さんも色々選べて楽しめるのではないかな。



©oono ryusuke

(9) 横浜 18 区ショートフィルム&コンサート 来場者の声

- (ア) 生活エリアに本格的なコンサートが巡回してくるのはうれしい企画だった。
- (イ) 18区中6区鑑賞できた。素晴らしい演奏だった。
- (ウ) ショートフィルムはコンサートと関連していてよかった。他の作品も観てみたくなった。
- (エ) 初心者なので、曲の説明等をもう少し聞きたかった。



©oono ryusuke

©oono ryusuke